

“みとよのうまいもん”を求めて

みとよの魅力が満載の三豊発!! さぬき軽トラ市が5月31日、高瀬町農村環境改善センター前で開催されました。

農家の人が丹精込めて作った野菜や果物、花、加工品などが、早朝から軽トラいっぱい並べられ、訪れた人はお気に入りの商品を次々と手に取っていました。



明後日バッグの
新色も出たよ!

循環型社会を目指して

大勢の人に環境について考えてもらおうと、みとよ環境みらいフェスタがさぬき軽トラ市と同時開催されました。

古着や本、雑貨などのフリーマーケットのほか、緑のカーテン作り講習会やダンボールコンポストの無料配布などが行われ、たくさんの方が訪れました。

瀬戸内の自然 とことん楽しみました

市内で初めての大規模なアウトドアイベント「瀬戸内DAY OUT 2015」が6月6日、鶯島で開催され、参加者は美しい海や山など鶯島の自然を肌で感じながら、シーカヤックやツリークライミングなどを楽しみました。



海辺でヨガ
ちょー気持ちいい!



▲市内外から約450人が参加。中学生の姿も見られました

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは
市ホームページで



◀ 詫間海軍航空隊で使用された戦時品なども展示されました

講師の平田辰雄さん▶



悲しい戦争 二度と起こらないように

平和の尊さを再確認する終戦70周年平和祈念講演会が5月16日、市民交流センターで開催されました。

講演会は、詫間海軍航空隊から最後の特攻隊が飛び立った時期に合わせて行われ、鹿児島県の海上自衛隊鹿屋航空基地史料館協力会の平田辰雄会長が、詫間の地に航空隊が設置された背景や特攻隊の任務について話されました。

また、自身の戦争体験を基に「平和の語り部」として活動している政本道一さん(高瀬町)や中井良祐さん(仁尾町出身)も戦争の悲惨さや平和の大切さを訴え、訪れた人は熱心に聞いていました。

水道について もっと知ろう

6月1日から7日までの全国水道週間に合わせて、みとよ水フェスタ2015が5月31日、市民交流センターで開催されました。水道相談や節水コマの無料配布のほか、きき水コーナー、応急給水体験コーナーなど、さまざまな催しが行われ、訪れた人は楽しみながら水道に対する理解と関心を深めました。

ほら、見て!
こんなに取れたよ
すごいやろ~



また、水道週間作品コンクールの表彰式も併せて行われ、ポスター、習字、作文、標語の4部門で優秀な成績を取った児童の皆さんが表彰されました。